

令和 7 年度社会保険労務士試験

合格者 2 名！！

川口 陽平さん 二田 祐子さん



● 社会保険労務士試験合格体験談

令和7年度試験合格

川口 陽平 さん

今回 3 回目の社会保険労務士試験にて合格となりました。
まずは辻先生を始めとする鹿児島 SR 経営労務センターの皆さまへ感謝を申し上げます。

これから本試験を受験される皆さまの参考となるべく、私の体験談および合格までのお話を簡単ではございますがお伝えさせていただきます。

私は社労士事務所に勤務しつつ、南さつま市から通う形で三年前より本講座を受講しておりました。

一年目、二年目は12月より本講座を受け参考テキストと過去問を周回するスケジュールで進めておりましたが、二年とも事務所内の業務システムのトラブルや新型コロナウイルスといったアクシデントにより計画通りに行かず、不十分なコンディションで本試験に臨む形になり不合格を重ねました。

そこで三年目の今年は過去の失敗を踏まえて、

- ① アクシデント対策として本番一ヶ月前には試験に臨める形に仕上げておくため、冬からの基礎学習部分の講座は受講せずテキストを軽く読む程度に留めて、春以降の学習に集中できる環境を整える期間に充てる。
- ② 学習した内容を試験で発揮できるようにするため直前答練、模試の前日は範囲を総洗いする学習はせずに要点チェックと苦手な箇所の復習に留め、体調維持を優先する。

この2つの方向に絞って学習計画を立てました。

最終的な試験本番の調子は緊張やストレスで万全とは言い難いものでしたが、本番まで早めに準備を行い基礎と一般常識の科目を抑えていたことが功を奏し無事合格となりました。

ここまで計画通りに進められたのは、本講座の答練、模試を通じて、こまめに計画の進行具合が点数としてモチベーションに繋がったことと、テスト前日からのコンディション調整のやり方を何度も練習できたことが非常に大きかったと感じます。

また辻先生、比嘉先生が教えてくださる様々な知見に加え、私のように鹿児島市外から通う受講生でもオンデマンド受講といった選択肢があり、柔軟に学習できる環境が揃っていたことは非常に助かりました。

最後になりますが、この三年間で社労士試験を合格まで導いてくださった鹿児島SR経営労務センターの皆さまへ感謝を申し上げます。

ありがとうございました。

令和7年度試験合格
二田 祐子 さん

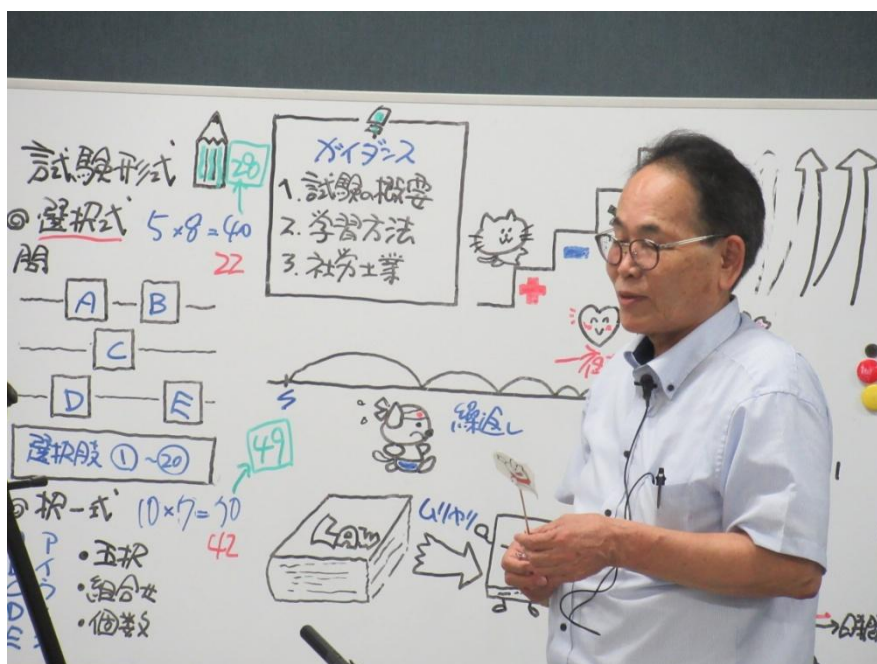
私は令和5年に鹿児島SR経営労務センターの直前対策講座を受講し、令和7年度の社会保険労務士試験で合格することができました。

辻先生、比嘉先生をはじめ、センターの皆さまには大変お世話になり、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

受講した令和5年度の試験は不合格でしたが、初めて「足切り」を経験しました。それまで遥か遠くに感じていた「合格」が、決して不可能なものではないと実感できた、大きな転機となりました。講義を通じ、社労士試験を深く研究された先生方の視点や解法の考え方に触れられたことは、独学では得られない貴重な学びであり、結果として合格への近道となりました。

学習スタイルは、「平日は生活を優先し、週末に集中する」方法が自分には合っていました。平日は仕事・家事・育児に追われながらも、晩酌と睡眠を欠かさず、あえて無理をしませんでした。その代わり、土日祝日は「勉強の日」と決め、学習時間を確保して机に向かいました。8科目を順番に、過去問と演習問題を繰り返し学習しました。

社労士試験は長い挑戦でしたが、「自分の生活リズムを大切にしながら、学習を続けること」が何より大切だと感じています。どんなに小さな努力でも、積み重ねは必ず力になります。これから受験に挑まれる皆さまが、それぞれのペースで学びを重ね、合格をつかまれることを心より願っています。



●合格者祝賀会

令和7年11月16日開催。

合格者、受講生、講師の先生方が集まり、合格者のお祝いをしました。

受講生にとっては、来年度に向けて決意を新たにする場にもなったようです。



鹿児島 SR 経営労務センターでは、社労士受験講座の開設以来、66名の合格者を輩出してまいりました。

今年も新たに2名の方が合格され、講座の卒業生・社会保険労務士として新たな一歩を踏み出されました事を大変うれしく思います。

今後ますますのご活躍を、心よりお祈り申し上げます。